
ひまわり証券、米ドル/円スプレッド縮小のお知らせ ～レギュラー口座のドル/円スプレッドも2ポイントに引き下げ～

ひまわり証券（東京都港区、代表取締役 山地一郎、ひまわりホールディングス株式会社〔ジャスダック 8738〕の100%子会社）は、2009年3月9日（月）より、FX「レギュラー口座」における米ドル/円の基準スプレッドを4ポイントから2ポイントに縮小します。2月より、「デイトレ口座」における同通貨ペアのスプレッドを縮小し、大変ご好評いただいております。今回、米ドル/円に限り、両口座のスプレッドを同水準にまで引き下げることとなりました。

なお、当社のスプレッドは、急激な相場環境の変化や流動性の低下などにより、拡大する場合がございますが、原則として必ず注文時の表示レートで約定（注文成立）することができます。お客様の発注とほぼ同時に約定処理されるため、その後の相場変動の影響を受けることなく、注文時の表示レートと同じ価格で取引することができます。

ひまわり証券は、今後もさらにサービスの向上に努め、投資家の皆様にご利用いただきやすい取引環境を提供できるよう努めてまいります。

【FX取引における重要事項】

ひまわり証券の外国為替証拠金取引（以下「マージンFX」と記載します。）は外国為替レートの変動によりお客様が損失を被るリスクがあり、投資元本が保証されるものではありません。

預託する証拠金額に比べ大きい金額の外貨の取引ができるため、マーケットの変動率に比べ投資元本の損益変動率が大きく、また状況によっては、損失が預託した証拠金額を上回る危険性があります。

「マージンFX」の取引手数料は、レギュラー口座・デイトレ口座ともに、オンライン注文の場合、無料となっています。ただし、電話注文の場合、取引通貨ペアにより1通貨単位当たり最大10ポイントの手数料ポイントを約定価格に織り込み、取引手数料相当額として徴収します。（約定価格に織り込まれるため、外枠の取引手数料としては発生しません。）

提示価格及び取引価格にはスプレッドと称して売値と買値に差があります。

「マージンFX」の証拠金はおおよそ約定代金の2%（デイトレ口座0.5%）に設定されています。また、その証拠金は外国為替レートにより変動します。

取引時間表示にはメンテナンス等に有する時間は除きます。

取引におけるお申込みの際には、ひまわり証券のガイドブック、口座約款等の取引説明書を良くお読みいただき、仕組み、ルールや商品性を十分ご理解の上、お客様ご自身の判断と責任において取引いただきますよう、お願い申し上げます。

ひまわり証券株式会社

関東財務局長（金商）第150号（金融商品取引業）

加入協会：社団法人金融先物取引業協会・日本証券業協会

【お問い合わせ先】 ひまわり証券株式会社 広報宣伝チーム / 中川・鈴木

TEL: 03-5400-3456 FAX: 03-5400-3624 E-mail: info-pr@sec.himawari-group.co.jp

東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー 6F